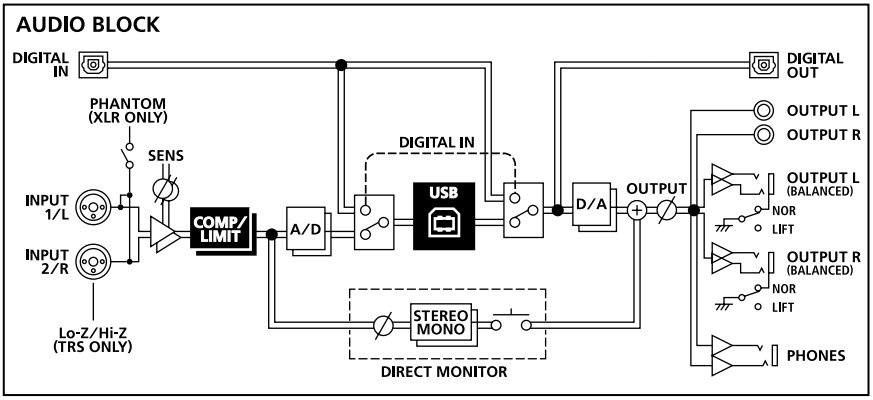
EDIROL by Roland

USB AudioCapture UA-25EX

24bit 96kHz

取扱説明書

この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」（P.2）と「使用上のご注意」（P.4）をよくお読みください。また、この機器の優れた機能を十分ご理解いただくためにも、取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書は必要なときにすぐに見ることができるよう、手元に置いてください。



© 2008 ローランド株式会社
本書の一部、もしくは全部を無断で複写・転載することを禁じます。

安全上のご注意

火災・感電・傷害を防止するには

⚠警告と⚠注意の意味について

⚠ 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表わしています。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を表わしています。 ※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を表わしています。

図記号の例

⚠	△は、注意（危険、警告を含む）を表わしています。 具体的な注意内容は、△の中に描かれています。 左図の場合は、「一般的な注意、警告、危険」を表わしています。
⃠	⃠は、禁止（してはいけないこと）を表わしています。 具体的な禁止内容は、⃠の中に描かれています。 左図の場合は、「分解禁止」を表わしています。
●	● は、強制（必ずすること）を表わしています。 具体的な強制内容は、● の中に描かれています。 左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表わしています。

以下の指示を必ず守ってください

⚠警告

● この機器を分解したり、改造したりしないでください。

● 修理／部品の交換などで、取扱説明書に書かれていないことは、絶対にしないでください。必ずお買い上げ店またはローランドお客様相談センターに相談してください。

● 次のような場所に設置しないでください。

○ 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）
○ 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所
○ 湯気や油煙が当たる場所
○ 塩害の恐れがある場所
○ 雨に濡れる場所
○ ほこりや砂ぼこりの多い場所
○ 振動や揺れの多い場所

⚠警告

● この機器を、ぐらつく台の上や傾いた場所に設置しないでください。必ず安定した水平な場所に設置してください。

● この機器を単独で、あるいはヘッドホン、アンプ、スピーカーと組み合わせて使用した場合、設定によっては永久的な難聴になる程度の音量になります。大音量で、長時間使用しないでください。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、直ちに使用をやめて専門の医師に相談してください。

● この機器に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水、ジュースなど）を絶対に入れないでください。

⚠警告

● 次のような場合は、直ちに電源を切って、お買い上げ店またはローランドお客様相談センターに修理を依頼してください。

○ 煙が出たり、異臭がしたとき
○ 異物が内部に入ったり、液体がこぼれたりしたとき
○ 機器が（雨などで）濡れたとき
○ 機器に異常や故障が生じたとき

● お子様のいるご家庭で使用する場合、お子様の取り扱いやいたずらに注意してください。必ず大人のかたが、監視／指導してあげてください。

● この機器を落としたり、この機器に強い衝撃を与えないでください。

● CD-ROMを、一般のオーディオ CDプレーヤーで再生しないで下さい。大音量によって耳を痛めたり、スピーカーを破損する恐れがあります。

⚠注意

● 接続したコードやケーブル類は、繁雑にならないように配慮してください。特に、コードやケーブル類は、お子様の手が届かないように配慮してください。

● この機器の上に乗ったり、機器の上に重いものを置かないでください。

● この機器を移動するときは、外部機器との接続を外してください。

● ファンタム電源供給の必要なコンデンサー・マイクを接続したとき以外は、ファンタム電源を必ずオフにしてください。ダイナミック・マイクやオーディオ再生装置などにファンタム電源を供給すると故障の原因になります。マイクの仕様については、お使いのマイクの取扱説明書をお読みください。

（本機のファンタム電源：
DC 48V、8mA Max）

使用上のご注意

電源について

● 接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ずすべての機器の電源を切ってください。

設置について

● この機器の近くにパワー・アンプなどの大型トランスを持つ機器があると、ハム（うなり）を誘導することがあります。この場合は、この機器との間隔や方向を変えてください。

● テレビやラジオの近くでこの機器を動作させると、テレビ画面に色ムラが出たり、ラジオから雑音が出ることがあります。この場合は、この機器を遠ざけて使用してください。

● 携帯電話などの無線機器を本機の近くで使用すると、着信時や発信時、通話時に本機から雑音が出ることがあります。この場合は、それらの機器を本機から遠ざけるか、もしくは電源を切ってください。

● 極端に温湿度の違う場所に移動すると、内部に水滴がつく（結露）ことがあります。そのまま使用すると故障の原因になりますので、数時間放置し、結露がなくなってから使用してください。

● 設置条件（設置面の材質、温度など）によっては本機のゴム足が、設置した台などの表面を変色または変質させることがあります。
ゴム足の下にフェルトなどの布を敷くと、安心してお使いいただけます。この場合、本機が滑って動いたりしないことを確認してからお使いください。

お手入れについて

● 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れを拭き取ってください。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きしてください。

● 変色や変形の原因となるベンジン、シンナーおよびアルコール類は、使用しないでください。

修理について

● お客様がこの機器を分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合もあります。

● 当社では、この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打切後 6 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店、またはローランドお客さま相談センターにご相談ください。

CD-ROM の取り扱い

● ディスクの裏面（信号面）に触れたり、傷をつけたりしないでください。データの読み出しがうまくいかないことがあります。ディスクの汚れは、市販の CD 専用クリーナーでクリーニングしてください。

著作権について

● 第三者の著作物（音楽作品、映像作品、放送、実演、その他）の一部または全部を、権利者に無断で録音、録画あるいは複製し、配布、販売、貸与、上演、放送などを行うことは法律で禁じられています。

● 本機は技術的保護手段による制約の一部または全部を受けずに録音、録画あるいは複製を行うことができます。これは本機が音楽制作や映像制作を目的としており、他者の著作権を侵害しない作品（自作曲など）の録音、録画あるいは複製まで、制約を受けることがないよう設計されているためです。

● 第三者の著作権を侵害する恐れのある用途に、本機を使用しないでください。あなたが本機を用いて他者の著作権を侵害しても、弊社は一切責任を負いません。

● 個人で楽しむこと（私的使用）を目的としていても、技術的保護手段を回避（除去または改変）して第三者の著作物を無断で複製することは、第三者の著作権を侵害する行為となり、法律で禁じられています。

その他の注意について

- 故障の原因になりますので、ボタン、つまみ、入出力端子などに過度の力を加えないでください。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐため、プラグを持ってください。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がかからないように、特に夜間は、音量に十分注意してください。ヘッドホンを使用すれば、気がねなくお楽しみいただけます。
- 輸送や引っ越しをするときは、この機器が入っていたダンボール箱と緩衝材、または同等品で梱包してください。
- この機器が入っていた梱包箱や緩衝材を廃棄する場合、各市町村のゴミの分別基準に従って行ってください。
- 接続ケーブルには抵抗が入ったものがあります。本機との接続には、抵抗入りのケーブルを使用しないでください。音が極端に小さくなったり、まったく聞こえなくなる場合があります。抵抗の入っていない接続ケーブル（ローランド：PCS シリーズなど）をご使用ください。
  他社製の接続ケーブルをご使用になる場合、ケーブルの仕様につきましては、ケーブルのメーカーにお問い合わせください。
- 同梱の CD-ROM を開封する前に、必ず「使用許諾契約書」をお読みください。CD-ROM を開封した時点で、使用許諾契約書に記載された事項をご承諾いただいたことになります。

※ Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。

※ 本書では Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

※ Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® operating system です。

※ Apple、Macintosh、Mac OS は、米国 Apple Inc. の米国及びその他の国における登録商標です。

※ Pentium は、米国 Intel Corporation の登録商標です。

※ MIDI は社団法人 音楽電子事業協会（AMEI）の登録商標です。

※ 文中記載の会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

安全上のご注意 2

使用上のご注意 4

パッケージの内容 7

各部の名称とはたらき 9
フロント・パネル 9
リア・パネル 12

はじめに 14
ドライバとは 14
ドライバのインストールと設定（Windows Vista） 15
ドライバのインストールと設定（Windows XP） 18
ドライバのインストールと設定（Mac OS X） 21

基本的な使い方 24
基本的な接続 25
マイクやギターを接続する 26
マイクを接続してコンプレッサーをかける 28
デジタル信号をパソコンで録音する 30
MD などのデジタル機器で録音する 31

付録：ドライバの設定 32
レイテンシーや各種設定の変更（Windows） 32
レイテンシーや各種設定の変更（Mac OS X） 34
ドライバのアンインストール 35

付録：トラブルシューティング 37

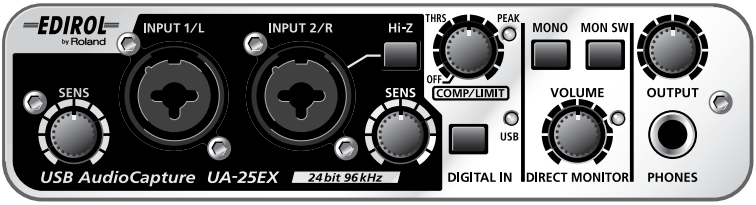
主な仕様 46

索引 48

パッケージの内容

パッケージを開けたら、まずすべての内容物があるかどうか確認しましょう。
不足している場合は、お買い上げになった販売店までご連絡ください。

■ UA-25EX



■ 取扱説明書

本書です。常に手元に置いて、いつでも参照できるようにしてください。

■ CD-ROM（3枚）

UA-25EX Driver CD-ROM

UA-25EX ドライバとデモ曲が収録されています。

Cakewalk Production Plus Pack CD-ROM

Cakewalk Production Plus Pack が収録されています。

- プレミアムな音楽制作環境が体感できるDAW ソフト　SONAR 6 LE
- パターン・ベースの直感的な音楽制作を実現　Project5 LE
- 即戦力として活躍するサンプリング・シンセサイザー　D-Pro LE

使い方については、CD-ROM に添付のインストール・ガイドやソフトのヘルプをご覧ください。

Cakewalk Audio Creator LE CD-ROM

録音したオーディオ・データを簡単な操作で編集することができる、Cakewalk Audio Creator LE が収録されています。

使い方、および設定方法については、Cakewalk Audio Creator LE CD-ROM に付属のインストール・ガイドをご覧ください。

※ Cakewalk Audio Creator LE では、24ビットのオーディオ・データを録音することはできません。24ビットのオーディオ・データを録音、編集、作成するときは、SONAR 6 LE をご使用ください。

※ 本製品に付属しているデモ曲を個人で楽しむ以外に権利者の許諾なく使用することは、法律で禁じられています。権利者に無断でこれらのデータの複製を作ったり、二次的著作物で利用したりしてはいけません。

※ ディスクの裏面（信号面）に触れたり、傷をつけたりしないでください。データの読み出しがうまくいかないことがあります。ディスクの汚れは、市販の CD 専用クリーナーでクリーニングしてください。

⚠ 警告　CD-ROM を、一般のオーディオ CD プレーヤーで再生しないでください。
大音量によって耳を痛めたり、スピーカーを破損する恐れがあります。

■ USB ケーブル

パソコンの USB 端子と UA-25EX を接続するためのケーブルです。

※ USB ケーブルは付属のものをお使いください。破損などにより付属の USB ケーブルが必要な場合は、保証書の封筒に記載されている「修理に関するお問い合わせ」にご相談ください。

■ 使用許諾契約書

ローランド株式会社が著作権を有するソフトウェアに関し、お客様に対してソフトウェアの使用を許諾するための契約ですので、必ずCD-ROM を開封する前にお読みください。

■ 保証書

UA-25EX 本体の保証書です。保証期間内に UA-25EX の修理を受ける際に必要ですので、記載事項を確認の上、大切に保管してください。保証書の封筒に記載されている「修理に関するお問い合わせ」は、UA-25EX 本体の修理に関する問い合わせ先です。UA-25EX の操作などに関するお問い合わせは巻末に記載の『お問い合わせの窓口』までご連絡ください。

■ ローランド ユーザー登録カード

UA-25EX のユーザーとして登録していただくための登録カードです。ローランド ユーザー登録カードに記載されている登録方法をお読みになり、必ずユーザー登録をしてください。

これらは別途用意しましょう

外部アンプ、スピーカー、ヘッドホン、マイクは付属していません。

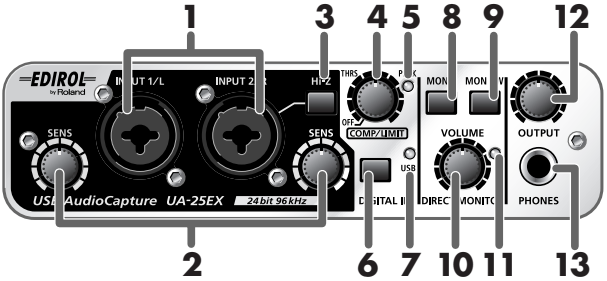
UA-25EX を通して出力される音声を聴くための外部アンプ、スピーカー、ヘッドホンなどは付属していません。また、音声を入力するために UA-25EX に接続するマイクも付属していません。これらは別途ご用意ください。

デジタル入出力用のケーブルは付属していません。

MD や DAT などのデジタル・レコーダーを接続し、デジタルで録音することができますが、デジタル機器と UA-25EX を接続するケーブルは付属していません。別途ご用意ください。

各部の名称とはたらき

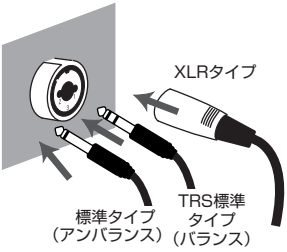
フロント・パネル



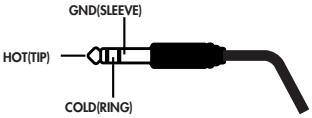
1. コンボ入力ジャック

マイク・プリアンプを搭載したアナログ・オーディオ信号入力ジャックです。XLR タイプと標準タイプのプラグに対応し、接続する機器に応じて選択することができます。また、バランス／アンバランスのいずれも接続が可能です。

マイクを接続する場合は、XLR タイプのジャックに接続してください。XLR タイプのジャックは、ファンタム電源（48V）に対応しており、ファンタム電源対応のコンデンサー・マイクを接続することもできます。その場合は、リア・パネルの**ファンタム電源スイッチ（23）**をオンにしてお使いください。



※ 本機はバランス（XLR/TRS）タイプの端子を装備しており、次のように配線されています。接続する機器の配線をご確認のうえ、接続してください。



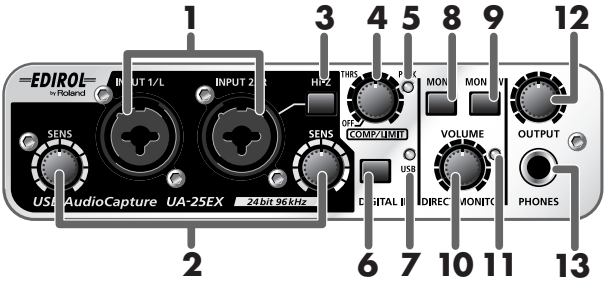
2. 入力感度つまみ

フロント・パネルの**コンボ入力ジャック（1）**に入力された信号の入力レベルを調整します。

3. 入力インピーダンス切り替えスイッチ

コンボ入力ジャック（1）の INPUT 2/R の標準タイプの、入力インピーダンスを切り変えます。接続する機器に応じて、ハイ・インピーダンス（Hi-Z）とロー・インピーダンス（Lo-Z）を選択することができます。ギターやベースなどを接続する場合は**入力インピーダンス切り替えスイッチ**をオン（ 押し込まれた状態）にしてハイ・インピーダンス（Hi-Z）に設定します。電子楽器やカセット・デッキを接続する場合には**入力インピーダンス切り替えスイッチ**をオフ（ 押し込まれていない状態）にしてロー・インピーダンス（Lo-Z）に設定します。

コンボ入力ジャックのINPUT 1/L の標準タイプは、ロー・インピーダンス（Lo-Z）固定です。



4. コンプレッサー／リミッター・スレッショルドつまみ

コンプレッサー、リミッターのスレッショルドを調節します。

右へまわすほど、小さなレベルでコンプレッサー／リミッターが効くようになります。リア・パネルの**コンプレッサー／リミッター・タイプ・スイッチ（22）**で、コンプレッサー 1（または2）を選んでいるときは、スレッショルドが下がるとともに、ゲイン（メイクアップ・ゲイン）が上がり、ファットなサウンドが得られます。

左いっぱいへまわすとコンプレッサー／リミッターはオフになります。

※ つまみを右へまわすほどコンプレッサーの効果が強くなるため、音質が変化したように聞こえることがあります。このような場合は、音質の変化が気にならなくなるまで、スレッショルドつまみを左に回してください。

※ コンプレッサー／リミッター回路を完全にオフにするには、リア・パネルの**コンプレッサー／リミッター・タイプ・スイッチ（22）**をオフ（BYPASS）にしてください。

5. ピーク・インジケーター

入力信号のレベルに応じて点灯します。ピーク・インジケーターが点灯しないように、各**入力感度つまみ（2）**で入力レベルを調節してください。

リア・パネルの**コンプレッサー／リミッター・タイプ・スイッチ（22）**がオフ（BYPASS）になっているときは、ピーク・インジケーターは赤色に光ります。コンプレッサー／リミッター・タイプ・スイッチがコンプレッサー 1、2、リミッターになっているときは緑色で光ります。

6. デジタル入力スイッチ

デジタル入力コネクターからの信号を録音する場合に、オン（▌押し込まれた状態）にします。

オンにすると、**デジタル入力コネクター（17）**に接続された外部のデジタル機器と同期させることができます。

デジタル入力スイッチ	状態
オン▌で、デジタル入力コネクターにデジタル機器を接続している状態	**デジタル入力コネクター（17）**からの入力がパソコンに送られます（**デジタル入力モード**）。
オフ▐	**コンボ入力ジャック（1）**からの入力がパソコンに送られます。
オン▌で、デジタル入力コネクターにデジタル機器を接続していない状態	パソコンから USB 経由で出力されるオーディオ信号（音声）が、UA-25EX を通過して再びパソコンに戻ります（**LoopBack モード**）。

※ **デジタル入力モード**のときは、パソコンからの音は聞こえません。ダイレクト・モニター部の各設定は無効になります。また、**ダイレクト・モニター・スイッチ（9）**、**STEREO/MONO 切り替えスイッチ（8）**、**ダイレクト・モニター・ボリューム（10）**を操作しても効果はありません。

7. USB インジケーター

UA-25EX とパソコンを USB ケーブルで接続し、パソコンが UA-25EX を正しく認識すると青色に点灯します。

8. STEREO ／ MONO 切り替えスイッチ（ダイレクト・モニター部）

コンボ入力ジャック（1）からの入力信号をステレオ（STEREO）でモニターするかモノラル（MONO）でモニターするかを切り替えます。

INPUT 2/R のみにギターを接続して使用する場合は、モノラル（ 押し込まれた状態）に設定します。モノラルに設定した場合でも、USB 経由でパソコンに送られるオーディオ信号はステレオです。

※ **デジタル入力スイッチ（6）**がオンの状態のときには、**STEREO ／ MONO 切り替えスイッチ**を操作しても設定は無視されます。

9. ダイレクト・モニター・スイッチ（ダイレクト・モニター部）

コンボ入力ジャック（1）からの入力信号を**ヘッドホン・ジャック（13）**と**マスター出力ジャック（14）**から出力するかどうかを切り替えます。スイッチを押すたびに、オンとオフが切り替わります。ダイレクト・モニターのオン／オフは、Cubase などの ASIO2.0 対応アプリケーション・ソフトウェアから直接コントロールすることができます。

ダイレクト・モニター・スイッチ	状態
オン （ダイレクト・モニター・インジケーターが点灯）	入力信号を出力します。
オフ （ダイレクト・モニター・インジケーターが消灯）	入力信号を出力しません。 パソコンの内部でオーディオ信号をスルーする場合やミキサーを接続して入力信号のモニターを直接ミキサーから出力している場合にはオフにして使用します。

※ **デジタル入力モード**（P.10）のときは、ダイレクト・モニター・スイッチの操作に関係なく、常にデジタル入力コネクターからの信号がモニターされます。

10. ダイレクト・モニター・ボリューム（ダイレクト・モニター部）

コンボ入力ジャック（1）からの入力信号を**ヘッドホン・ジャック（13）**と**マスター出力ジャック（14）**に出力する音量を調節します。

右いっぱいに回すとモニターされる信号は +6dB になります。

11. ダイレクト・モニター・インジケーター（ダイレクト・モニター部）

ダイレクト・モニターがオンのときに点灯し、オフのときに消灯します。**デジタル入力スイッチ（6）**をオンにすると、ダイレクト・モニターは自動的にオフになり、**ダイレクト・モニター・インジケーター**が消灯します。

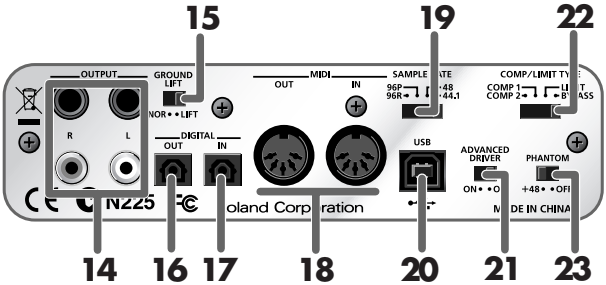
12. アウトプット・ボリューム

ヘッドホン・ジャック（13）と**マスター出力ジャック（14）**から出力される音量を調節します。

13. ヘッドホン・ジャック

ヘッドホンを接続します。**マスター出力ジャック（14）**と同じ音が出力されます。ヘッドホンを接続している場合でも、**マスター出力ジャック**から音が出力されます。

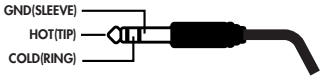
リア・パネル



14.マスター出力ジャック（TRS バランス・タイプ、RCA ピン・タイプ）

アナログ・オーディオ信号の出力ジャックです。標準タイプと RCA ピン・タイプには同じ信号が出力されます。接続する機器やケーブルの種類に応じて使い分けてください。

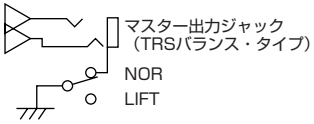
※ TRS バランス・タイプのマスター出力ジャックは、図のように配線されています。接続する機器の配線をご確認のうえ、接続してください。



15. グランド・リフト・スイッチ

通常は、NORMAL（NOR）側でお使いください。

グランドのループ等によるノイズが発生したとき、LIFT 側に切り替えることで、マスター出力ジャック、TRS バランスタイプのスリーブ（SLEEVE）端子がグランドから切り離され、ノイズが解消されることがあります。



16.デジタル出力コネクター（オプティカル）

デジタル・オーディオ信号を出力するコネクターです。MD や DAT などのデジタル・オーディオ機器にデジタル・オーディオ信号を出力するときに、光ケーブルを使用して接続します。

17.デジタル入力コネクター（オプティカル）

デジタル・オーディオ信号をを入力するコネクターです。CD、MD、DAT などからのデジタル・オーディオ信号を入力するとき、光ケーブルを使用して接続します。

18.MIDI IN/OUT コネクター

パソコンからの MIDI メッセージを送受信する MIDI コネクターです。

※ 標準ドライバ・モード（P.14）でお使いの場合は、MIDI IN/OUT コネクターは使用できません。

19.サンプリング周波数切り替えスイッチ

オーディオを録音／再生するときのサンプリング周波数を設定します。サンプリング周波数を切り替えた場合は、すべてのソフトウェアを終了して UA-25EX とパソコンを接続している USB ケーブルをいったん外し、その後パソコンに接続しなおしてください。

※ 標準ドライバ・モード（ADVANCED DRIVER スイッチがオフ）で使用する場合は、サンプリング周波数切り替えスイッチの設定に関係なく、44.1kHz に固定されます。

※ 96kHz で使用する場合、録音時は「96R」に、再生時は「96P」に設定してください。

20.USB コネクター

USB ケーブルを使ってパソコンと接続します。

21.ADVANCED DRIVER スイッチ

動作モードを切り替えます。

UA-25EX にはアドバンス・モードと標準ドライバ・モードの 2 つの動作モードがあり、それぞれ使用するドライバが異なります。

スイッチを切り替えた場合は、すべてのソフトウェアを終了して UA-25EX とパソコンを接続している USB ケーブルをいったん外し、その後パソコンに接続しなおしてください。

オン（アドバンス・モード）

付属の UA-25EX ドライバにより、安定したタイミングで、高音質のオーディオの録音／再生／編集ができます。シーケンス・ソフトウェアや波形編集ソフトでをお使いになる場合はこのモードに設定します。

オフ（標準ドライバ・モード）

OS 標準添付のオーディオ・ドライバを使用して、OS 独自の機能を活かしたソフトウェアをお使いになる場合はこのモードに設定します。

※ 標準ドライバ・モードでは、**サンプリング周波数切り替えスイッチ（19）**の設定に関係なく、44.1kHz ／ 16bit で動作します。

※ 標準ドライバ・モードでは、MIDI IN/OUT コネクターは使用できません。

ドライバの動作モードについて、詳しくは『**ドライバとは**』（P.14）をご覧ください。

22.コンプレッサー／リミッター・タイプ・スイッチ

コンボ入力ジャック（1）からの入力信号にかける、ハードウェア・コンプレッサー／リミッターのタイプを選びます。

コンプレッサー／リミッター・スレッショルドつまみ（4）で、コンプレッサー／リミッターのスレッショルドを調節します。

UA-25EX には、アタック・タイムの異なる 2 種類のコンプレッサーが搭載されています。

スイッチ	解説
コンプレッサー 1 （COMP 1）	アタック・タイムが短く、ボーカルに適したコンプレッサーです。
コンプレッサー 2 （COMP 2）	アタック・タイムが長く、パーカッションやアコースティック・ギターなど楽器の録音に適したコンプレッサーです。
リミッター （LIMIT）	突然、大音量の音声が入力された場合でもマイルドに圧縮をして、AD コンバーターでのクリップ・ノイズを抑えることができます。 ※リミッターの許容値を超える入力レベルでは、クリップ・ノイズが発生します。
オフ （BYPASS）	コンプレッサー／リミッター回路が完全にバイパスされます。

23.ファンタム電源スイッチ

フロント・パネルの**コンボ入力ジャック（1）**の XLR タイプ端子に供給するファンタム電源のオン／オフを切り替えます。

※ XLR タイプ端子にファンタム電源の供給が必要なコンデンサー・マイクを接続しているとき以外は、ファンタム電源を必ずオフにしてください。ダイナミック・マイクやオーディオ再生装置などにファンタム電源を供給すると故障の原因になります。マイクの仕様については、お使いのマイクの取扱説明書をお読みください。

※ 本機のファンタム電源：DC48V、最大 8mA

はじめに

ドライバとは

ドライバとは、パソコンとUA-25EX がUSB ケーブルで接続されているときに、パソコンで動作しているアプリケーション・ソフトウェアとUA-25EX が、データをやりとりするために必要なソフトウェアです。ドライバは、UA-25EX をパソコンと接続する前にインストールする必要があります。

ドライバは、アプリケーション・ソフトウェアからの情報をUA-25EX に送ったり、UA-25EX からの情報をアプリケーション・ソフトウェアに送ったりします。

UA-25EX にはアドバンス・モードと標準ドライバ・モードの2 つの動作モードがあり、それぞれ使用するドライバが異なります。

アドバンス・モード

リア・パネルの **ADVANCED DRIVER スイッチ**を **ON** にしたときの動作モードです。通常は、こちらでお使いください。

UA-25EX Driver CD-ROM に収録されている専用ドライバを使用して、高音質かつ安定したタイミングでオーディオの録音／再生／編集が行えます。

アドバンス・モードでは、UA-25EX とパソコンのあいだで、分解能 **24bit**、サンプリング周波数 **44.1 ／48／ 96kHz** のオーディオ信号が、やりとりされます。

Cakewalk シリーズ、Sound it! などの24bit オーディオ対応ソフトウェアやCubase、Logic、SingerSongWriter などの **ASIO 対応、CoreAudio 対応ソフトウェア**のように、高音質なオーディオ録音／再生／編集ができるソフトウェアをお使いになる場合はアドバンス・モードに設定してください。

標準ドライバ・モード

リア・パネルの **ADVANCED DRIVER スイッチ**を **OFF** にしたときの動作モードです。お使いのパソコンに標準添付されているUSB オーディオ・ドライバを使用します。

標準ドライバ・モードでは、UA-25EX とパソコンのあいだで、分解能 **16bit**、サンプリング周波数 **44.1kHz** のオーディオ信号がやりとりされます。

OS 独自の機能を活かしたソフトウェアをお使いになる場合はこのモードに設定します。

通常は、USB ケーブルで、パソコンに接続するだけで、自動でドライバがインストールされます。

※ 標準ドライバ・モード時に使用されるドライバは、ASIO には対応しておりません。

※ 標準ドライバ・モードでお使いの場合は、MIDI IN/OUT コネクターは使用できません。

お使いの環境によって、インストールおよび設定の手順が異なります。

アドバンス・モードでお使いになる場合、以下の中からご自分にあった項目へお進みください。

- Windows Vista をお使いのとき P.15
- Windows XP をお使いのとき.....P.18
- Mac OS X をお使いのとき P.21

ドライバのインストールと設定（Windows Vista）

キーボード、マウスを除く、すべての USB 機器の接続をはずした状態で Windows を起動します。

1 インストールを行う前にすべてのアプリケーション・ソフトウェアを終了します。

2 付属の UA-25EX Driver CD-ROM をパソコンに入れます。

3 Windows のドライバのインストーラーを起動させます。

1. **［スタート］－［コンピュータ］**を選びます。
2. CD-ROM の**「Driver（Vista）」**フォルダをダブルクリックします。
3. **Setup** アイコンをダブルクリックします。

※**「ドライバのインストールは、管理者ユーザーで行ってください。」**と表示された場合は、アカウントの種類が管理者であるユーザーで Windows にログオンして、再度インストールを行ってください。

4 ユーザー アカウント制御に関する確認画面が表示されますので、**［続行］**をクリックします。

5 **「EDIROL UA-25EX Driver をコンピュータ上にインストールします。」**と表示されます。**［次へ］**をクリックします。

※ その他のメッセージが表示された場合は、そのメッセージの内容にしたがってください。

6 インストールを開始するために、**［次へ］**をクリックします。

7 Windows セキュリティに関するダイアログが表示された場合は、**［インストール］**をクリックします。

「UA-25EX のドライバがインストールされました。」と表示されます。

※ その他のメッセージが表示された場合は、そのメッセージの内容にしたがってください。

8 UA-25EX の **ADVANCED DRIVER スイッチ**を**「ON」**に切り替えます。

9 UA-25EX とパソコンを USB ケーブルで接続します。

10

画面の右下隅に**「デバイス ドライバ ソフトウェアをインストールしています。」**と表示され、ドライバが自動的にインストールされます。

※ その他のメッセージが表示されている場合は、内容確認してメッセージを閉じてください。

画面の右下隅に**「デバイス ドライバ ソフトウェアが正しくインストールされました。」**と表示されれば、インストールは完了です。

[閉じる]をクリックして、**「Driver Setup」**ダイアログ・ボックスを閉じます。

11

「システム設定の変更」ダイアログ・ボックスが表示された場合は、**[はい]**をクリックして、Windows を再起動します。

以上で UA-25EX Driver のインストールは終了です。引き続き以下の設定を行ってください。

アプリケーション・ソフトウェアの入出力デバイス設定

各アプリケーション・ソフトウェアを最適なパフォーマンスでお使いいただくために、以下を参照してアプリケーション・ソフトウェアの入出力デバイスを設定してください（設定方法については、アプリケーション・ソフトウェアの取扱説明書などを参照してください）。

オーディオ入出力デバイス

UA-25EX のオーディオ入出力チャンネル数は 2 In ／ 2 Out です。

- WAVE OUT デバイス名： **OUT（UA-25EX）**
- WAVE IN デバイス名： **IN（UA-25EX）**
- ASIO デバイス名： **EDIROL UA-25EX**

※ ASIO 対応アプリケーション・ソフトウェアで UA-25EX を使用する場合は、アプリケーション・ソフトウェアの ASIO の設定で**「EDIROL UA-25EX」**を選択してください。

※ オーディオのループ発振や二重のモニタリングを防ぐため、アプリケーション・ソフトウェアのモニタリングはオフ、または ASIO Direct Monitor を使用する設定でお使いください。

※ ASIO で UA-25EX を使用中には、アプリケーション・ソフトウェアで Windows の Microsoft GS Wavetable Synth を使わない設定にすることをおすすめいたします。（負荷低減、ドライバ・バッファサイズ変更時の利便性のため）

MIDI 入出力デバイス

※ Windows Vista 付属のメディアプレーヤーでは、UA-25EX の MIDI 入出力デバイスを使用することはできません。

MIDI 対応アプリケーション・ソフトウェアで、以下のデバイスを選択してお使いください。

- MIDI OUT デバイス名： **UA-25EX**
- MIDI IN デバイス名： **UA-25EX**

UA-25EX を Windows 付属のメディアプレーヤーで使うための設定

1. **「コントロール パネル」**を開いて、**「ハードウェアとサウンド」**をクリックし、**「サウンド」**をクリックします。

   ※ クラシック表示の場合は、**「サウンド」**をダブルクリックします。

2. **「再生」**で EDIROL UA-25EX の**「OUT」**を選択し、**「既定値に設定」**をクリックします。

3. **[OK]** をクリックして、**「サウンド」**を閉じます。

4. Windows Media Player を起動し、オーディオ・ファイルを選択して再生を行います。

ドライバのインストールと設定（Windows XP）

キーボード、マウスを除く、すべてのUSB機器の接続をはずした状態でWindowsを起動します。

1

インストールを行う前にすべてのアプリケーション・ソフトウェアを終了します。

2

付属のUA-25EX Driver CD-ROMをパソコンに入れます。

3

Windowsのドライバのインストーラーを起動させます。

1. **［スタート］－［マイコンピュータ］**を選びます。
2. CD-ROMの**「Driver（XP）」**フォルダをダブルクリックします。
3. **Setup**アイコンをダブルクリックします。

※**「別のユーザーとしてプログラムをインストール」**ダイアログが表示された場合は、**［キャンセル］**をクリックし、管理者アカウントでWindowsにログオンして、再度インストールを行ってください。

4

「EDIROL UA-25EX Driverをコンピュータ上にインストールします。」と表示されたら、**［次へ］**をクリックします。

※ その他のメッセージが表示された場合は、そのメッセージの内容にしたがってください。

5

インストールを開始するために、**［次へ］**をクリックします。

6

「ソフトウェアのインストール」のダイアログ・ボックスが表示された場合は、**［続行］**をクリックしてインストールを継続します。

※ 続行できない場合は**［OK］**をクリックしてインストールを一度終了させ、『**付録：トラブルシューティング**』（P.37）をご覧ください。

「ドライバをインストールする準備ができました。」と表示されます。

※ その他のメッセージが表示された場合は、そのメッセージの内容にしたがってください。

7

UA-25EXの**ADVANCED DRIVER スイッチ**を**「ON」**に切り換えます。

8

UA-25EXとパソコンをUSBケーブルで接続します。

1. 画面の右下隅に**「新しいハードウェアが見つかりました」**と表示され、**「新しいハードウェアの検出ウィザード」**が表示されるまで待ちます。

   ※**「新しいハードウェアの検出ウィザード」**が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

2. Windows Updateに接続するかを尋ねられた場合は、**「いいえ」**を選択して**［次へ］**をクリックします。
3. **「ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）」**を選んで、**［次へ］**をクリックします。
4. **「ハードウェアのインストール」**ダイアログ・ボックスが表示された場合は、**［続行］**をクリックしてインストールを継続します。

   ※続行できない場合は**［OK］**をクリックしてインストールを一度終了させ、『**付録：トラブルシューティング**』（P.37）をご覧ください。

5. **「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」**と表示された場合は、**［完了］**をクリックします。

9

「Driver Setup」ダイアログ・ボックスが表示されている場合は、**[閉じる]**をクリックして、「Driver Setup」ダイアログ・ボックスを閉じます。

10

「システム設定の変更」ダイアログ・ボックスが表示された場合は、**[はい]**をクリックして、Windows を再起動します。

以上で UA-25EX Driver のインストールは終了です。引き続き以下の設定を行ってください。

※ UA-25EX を接続後、使用できない場合は、何らかの問題が発生している可能性があります。『**付録：トラブルシューティング**』（P.37）を参照してください。

システムの「パフォーマンス オプション」の設定

Windows XP において、この設定を行わないと、音切れが発生する場合が確認されています。この設定を行うことにより、音切れが解消される場合があります。製品をお使いいただく前に、必ず行ってください。

1

「コントロール パネル」を開いて、**「システム」**をダブルクリックします。

※ 上記のアイコンがない場合は、**「パフォーマンスとメンテナンス」**をクリックし、**「システム」**をクリックします。

2

「詳細設定」タブをクリックして、パフォーマンスの**[設定]**をクリックし、**「詳細設定」**タブをクリックします。

3

「バックグラウンド サービス」を選択して、**[OK]**をクリックします。

4

[OK]をクリックして、**「システムのプロパティ」**を閉じます。

アプリケーション・ソフトウェアの入出力デバイス設定

各アプリケーション・ソフトウェアを最適なパフォーマンスでお使いいただくために、以下を参照してアプリケーション・ソフトウェアの入出力デバイスを設定してください（設定方法については、アプリケーション・ソフトウェアの取扱説明書などを参照してください）。

オーディオ入出力デバイス

UA-25EX のオーディオ入出力チャンネル数は 2 In ／ 2 Out です。

- WAVE OUT デバイス名：　**OUT（UA-25EX）**
- WAVE IN デバイス名：　**IN（UA-25EX）**
- ASIO デバイス名：　**EDIROL UA-25EX**

※ ASIO 対応アプリケーション・ソフトウェアで UA-25EX を使用する場合は、アプリケーション・ソフトウェアの ASIO の設定で**「EDIROL UA-25EX」**を選択してください。

※ オーディオのループ発振や二重のモニタリングを防ぐため、アプリケーション・ソフトウェアのモニタリングはオフ、または ASIO Direct Monitor を使用する設定でお使いください。

※ ASIO で UA-25EX を使用中には、アプリケーション・ソフトウェアで Windows の Microsoft GS Wavetable Synth を使わない設定にすることをおすすめいたします。（負荷低減、ドライバ・バッファサイズ変更時の利便性のため）

MIDI 入出力デバイス

MIDI 対応アプリケーション・ソフトウェアで以下のデバイスを選択してお使いください。

- MIDI OUT デバイス名：　**UA-25EX**
- MIDI IN デバイス名：　**UA-25EX**

UA-25EX を Windows 付属のメディアプレーヤーで使うための設定

1 **「コントロール パネル」**を開いて、**「サウンドとマルチメディア」**または**「サウンドとオーディオデバイス」**をダブルクリックします。

※ 上記のアイコンがない場合は、「サウンド、音声、およびオーディオデバイス」をクリックし、「サウンドとオーディオデバイス」をクリックします。

2 **「オーディオ」**タブをクリックして、**「音の再生」**欄で**「UA-25EX」**、**「MIDI 音楽の再生」**欄で**「UA-25EX」**を選択します。

※ 上記の WAVE/MIDI ポートが選択できない場合は、なんらかの問題が発生している可能性があります。「トラブルシューティング」を参照してください。

3 **［OK］**をクリックして、**「サウンドとマルチメディアのプロパティ」**または**「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」**を閉じます。

4 Windows Media Player を起動し、オーディオ・ファイルを選択して再生を行います。

ドライバのインストールと設定（Mac OS X）

キーボード、マウスを除く、すべてのUSB機器の接続をはずした状態でOSを起動します。

※ インストールの途中で**「認証」**ダイアログが表示されたら、パスワードを入力し、**［OK］を**クリックします。

1 インストールを行う前にすべてのアプリケーション・ソフトウェアを終了します。

2 付属のUA-25EX Driver CD-ROMをパソコンに入れます。

3 CD-ROMの**「Driver（Mac OS X）」**フォルダをダブルクリックします。

4 **「UA25EXUSBDriver.pkg」**をダブルクリックします。

5 **「インストール可能かどうかを判断するために、このインストーラパッケージでプログラムを実行する必要があります。続けますか？」**と表示される場合があります。その場合は、**［続ける］**をクリックします。

6 **「ようこそEDIROL UA-25EX Driverインストールへ」**と表示されますので、**［続ける］**をクリックします。

7 **「インストール先を選択」**と表示されますので、システムがインストールされたドライブをクリックして選択し、**［続ける］**をクリックします。

8 **「簡易インストール」**と表示されますので、**［インストール］**または**［アップグレード］**をクリックします。

9 **「このソフトウェアをインストールすると、インストールが終了したときにパソコンの再起動が必要になります。」**と表示されますので、**［インストールを続ける］**をクリックします。

10 **「ソフトウェアが正常にインストールされました」**と表示されますので、**［再起動］**をクリックしてパソコンを再起動します。

※ コンピュータが再起動されるまでに時間がかかる場合があります。

以上でUA-25EX Driverのインストールは終了です。

オーディオ入出力の設定

1 UA-25EX の **ADVANCED DRIVER スイッチ**を**「ON」**に切り換えます。

2 UA-25EX とパソコンを USB ケーブルで接続します。

3 **「システム環境設定」**で**「サウンド」**をクリックします。

4 以下の各設定で**「EDIROL UA-25EX ??kHz」**を選択します。

(?? は UA-25EX 本体のサンプリング周波数の設定によって異なります。)

- **「サウンドエフェクト」**タブの**「警告とサウンドエフェクトの再生装置」**
- **「出力」**タブの**「サウンドを出力する装置の選択」**
- **「入力」**タブの**「サウンドを入力する装置の選択」**

MIDI 入出力の設定

1 UA-25EX とパソコンを USB ケーブルで接続します。

2 **アプリケーション－ユーティリティ**・フォルダの中にある**「Audio MIDI 設定」**を、ダブルクリックして起動します。

3 **「MIDI 装置」**タブをクリックします。

4 **「Audio MIDI 設定」**ダイアログに、**「UA-25EX」**が表示されていることを確認します。

※ **「UA-25EX」**が表示されていない、または淡色表示されている場合、UA-25EX が正常に認識されていません。**「MIDI を再スキャン」**をクリックしてみてください。また、UA-25EX の USB ケーブルを抜き、挿し直してください。

※ バージョンの違うドライバをインストールした場合、以前の設定が残っている場合があります。その場合は、淡色表示されている**「UA-25EX」**または**「EDIROL UA-25EX」を**クリックして選択し、**「装置を取り除く」**をクリックして、設定を削除してください。

5 **「装置を追加」**をクリックします。

「新しい外部装置」が表示されます。

6 **追加した「新しい外部装置」**の**「装置名」**を設定します。

1. **「新しい外部装置」**をクリックして選択し、**「情報を見る」**をクリックします。
2. **「装置名」**欄に、**「UA-25EX」**と入力します。

7 入出力ポートを意味する上下の矢印を、以下の組み合わせのように、マウスでドラッグして接続します。

- 「UA-25EX」の 1 番目の上下の矢印と、追加した「UA-25EX」の上下の矢印

8

MIDI の送受信が正常に行われていることを確認します。以下の手順を行ってください。

1. **「設定をテスト」**をクリックします。マウスカーソルの形が変わります。

   ※ UA-25EX に音源を接続している場合、次の操作では音源から比較的大きな音が鳴りますので、音源のボリュームを小さめにしておいてください。

2. UA-25EX の MIDI OUT 端子に音源を接続している場合は、対応する外部装置をクリックします。音源から音が鳴れば、正しく設定ができています。
3. 再度**「設定をテスト」**をクリックし、確認を終了します。

9

「Audio MIDI 設定」ダイアログを閉じてください。設定を終了します。

ソフトウェアでお使いの前に

1

UA-25EX とパソコンを USB ケーブルで接続してから、ソフトウェアを起動します。

2

ご使用のソフトウェアの Audio Driver の設定で、**「EDIROL UA-25EX ??kHz」**を選択します。
(?? は UA-25EX 本体のサンプリング周波数の設定によって異なります。)

3

ご使用のソフトウェアの **MIDI Driver の設定**で、**UA-25EX** を選択します。
詳しくは、ご使用のソフトウェアのマニュアルを参照してください。

基本的な使い方

ここでは、UA-25EXの基本的な接続方法とデータの流れについて説明します。
取扱説明書の表紙に記載されているブロック図も併せて参照してください。

※ 他の機器と接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞った状態で電源を切ってください。

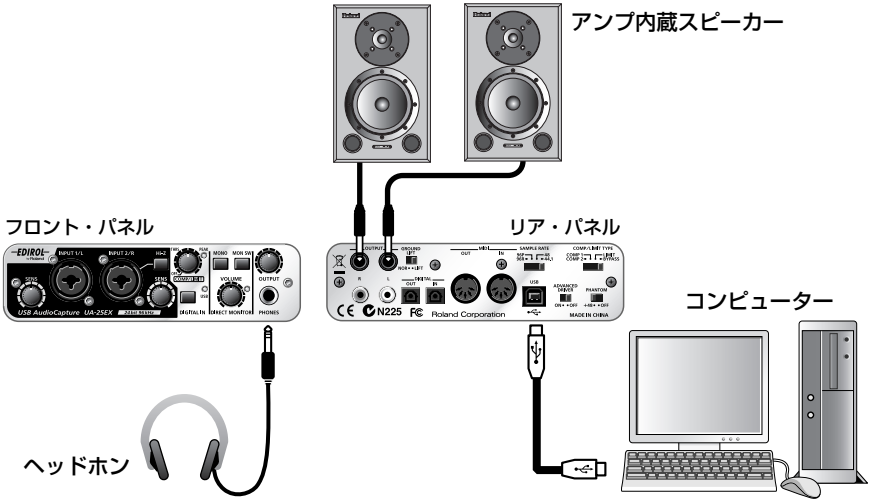
※ 抵抗入りの接続ケーブルを使用すると、インプット（入力ジャック）に接続した機器の音量が小さくなることがあります。このときは、抵抗の入っていない接続ケーブル（ローランド：PCS シリーズなど）をご使用ください。

※ 使用しない入力端子には、何も接続しないでください。

※ マイクを使って録音する場合、マイクとスピーカーの位置によっては、ハウリング音（キーンという音）が出ることがあります。その場合は、以下のように対処してください。
1. マイクの向きを変える
2. マイクをスピーカーから遠ざける
3. 音量を下げる

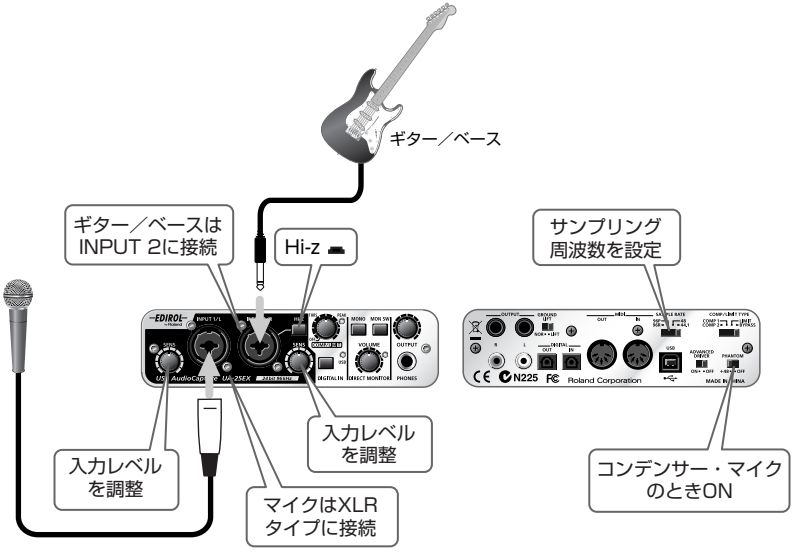
基本的な接続

パソコンと UA-25EX を USB ケーブルで接続して使用します。
USB ケーブルで接続することによって、MIDI データとオーディオ・データの両方をやりとりすることができます。
図のように、ヘッドホンやモニター・スピーカーなどを接続すると、お使いのアプリケーション・ソフトウェアからの再生音や、UA-25EX に接続している楽器やオーディオ機器の音をモニターすることができます。



マイクやギターを接続する

パソコンのオーディオ・データに合わせてギターを演奏してシーケンサーなどで録音すると、パソコンにはボーカルやギターの音のみが録音されます。



接続

INPUT 1 に接続したマイクの音は、パソコンでは左（L）チャンネルに録音されます。また、INPUT 2 に接続した場合には、右（R）チャンネルに録音されます。

ギターやベースは、INPUT 2 に接続してください。

入力インピーダンス切り替えスイッチ

INPUT 2 にギターやベースを接続するとき： Hi-Z（ 押し込まれた状態）に設定します。

INPUT 2 にマイクを接続するとき： Lo-Z（ 上がっている状態）に設定します。

ファンタム電源スイッチ

コンデンサー・マイクを使用する場合は、ファンタム電源スイッチをオンにします。

※ ファンタム電源に対応していないマイクを接続する場合は、かならずファンタム電源スイッチをオフにしてください。故障の原因になります。

入力感度つまみ

入力感度つまみを使って入力レベルを調節します。ピーク・インジケーターが点灯しないぎりぎりまで、入力感度つまみでレベルを大きくすると、より高音質で録音できます。

サンプリング周波数切り替えスイッチ

録音するアプリケーション・ソフトウェアで設定したサンプリング周波数と同じ周波数に設定します。
UA-25EX のサンプリング周波数を切り替えた場合は、設定を有効にするために UA-25EX とパソコンを接続しているUSB ケーブルをいったん外して、接続しなおしてください。

STEREO ／ MONO 切り替えスイッチ（ダイレクト・モニター部）

入力信号をステレオでモニターするか、モノラルでモニターするかを切り替えます。

ダイレクト・モニター・スイッチ

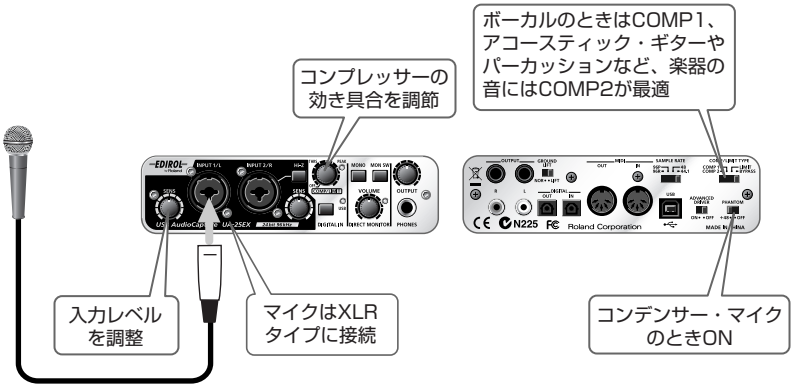
オンにすると、入力信号をモニターすることができます。
アプリケーション・ソフトウェアでソフト・スルーさせる場合は、オフに設定してください。

ダイレクト・モニター・ボリューム

モニター音量とパソコンからのオーディオ再生音量とのバランスを調節します。
ダイレクト・モニター・ボリュームで音量を調整しても、録音レベルには影響しません。

マイクを接続してコンプレッサーをかける

マイクからの入力信号にコンプレッサーをかけることで、ファットなサウンドをつくり出すことができます。



接続

INPUT 1 に接続したマイクの音は、パソコンでは左（L）チャンネルに録音されます。また、INPUT 2 に接続した場合には、右（R）チャンネルに録音されます。

ファンタム電源スイッチ

コンデンサー・マイクを使用する場合は、ファンタム電源スイッチをオンにします。

※ ファンタム電源に対応していないマイクを接続する場合は、かならずファンタム電源スイッチをオフにしてください。故障の原因になります。

入力感度つまみ

入力感度つまみを使って入力レベルを調節します。ピーク・インジケーターが点灯しないぎりぎりまでレベルを大きくすると、より高音質で録音できます。

コンプレッサー／リミッター・スレッショルドつまみ

右へ回すほどコンプレッサーが強くかかります。同時にゲイン（メイクアップ・ゲイン）も上がるため、ピーク・インジケーターが点灯しないように入力感度つまみとスレッショルドつまみで入力レベルを調節してください。

※ コンプレッサー（およびリミッター）は、ステレオ信号には対応していません。INPUT 1 と INPUT 2 のコンプレッサー／リミッターは、それぞれ独立して動作します。

※ つまみを右へまわすほどコンプレッサーの効果が強くなるため、音質が変化したように聞こえることがあります。このような場合は、音質の変化が気にならなくなるまで、スレッショルドつまみを左に回してください。

サンプリング周波数切り替えスイッチ

録音するアプリケーション・ソフトウェアで設定したサンプリング周波数と同じ周波数に設定します。
UA-25EX のサンプリング周波数を切り替えた場合は、設定を有効にするために UA-25EX とパソコンを接続しているUSB ケーブルをいったん外して、接続しなおしてください。

STEREO ／ MONO 切り替えスイッチ（ダイレクト・モニター部）

入力信号をステレオでモニターするか、モノラルでモニターするかを切り替えます（P.11）。この例のようにマイクを接続するときは、モノラル（MONO）にしてください。

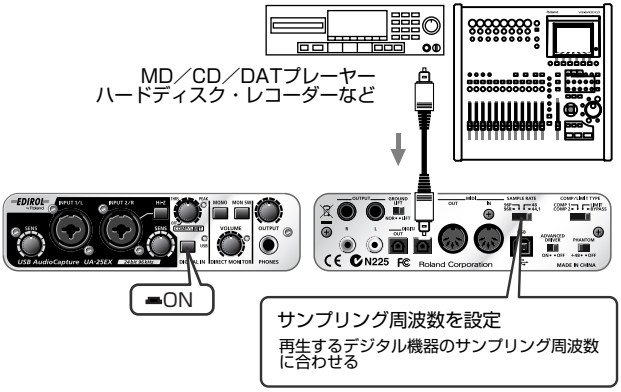
ダイレクト・モニター・スイッチ

オンにすると、ダイレクト・モニター・インジケーターが点灯し、コンプレッサーがかかった音をモニターすることができます。

ダイレクト・モニター・ボリューム

モニター音量とパソコンからのオーディオ再生音量とのバランスを調節します。
ダイレクト・モニター・ボリュームで音量を調整しても、録音レベルには影響しません。

デジタル信号をパソコンで録音する



接続

デジタル入力コネクターにデジタル機器を接続します。

サンプリング周波数切り替えスイッチ

再生するデジタル機器を録音するアプリケーション・ソフトウェアで設定したサンプリング周波数と同じ周波数に設定します。
UA-25EXのサンプリング周波数を切り替えた場合は、UA-25EXとパソコンを接続しているUSBケーブルをいったん外して、接続しなおしてください。

※ 96kHzで録音する場合には、「96R」（録音）に切り替えます。

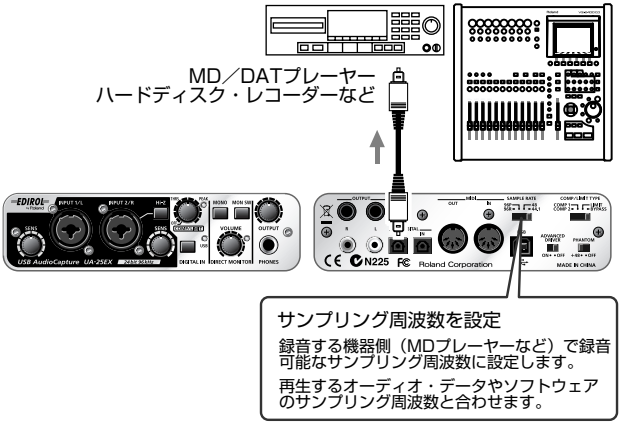
デジタル入力スイッチ

デジタル入力コネクターに入力されたデジタル信号に同期させるために、オンに設定します。

その他の注意

ダイレクト・モニター・ボリュームは効きません。

MD などのデジタル機器で録音する



接続

デジタル出力コネクターにデジタル機器を接続します。

サンプリング周波数切り替えスイッチ

録音するデジタル機器と再生するアプリケーション・ソフトウェアで設定したサンプリング周波数を同じ周波数に設定します。
UA-25EXのサンプリング周波数を切り替えた場合は、UA-25EXとパソコンを接続しているUSBケーブルをいったん外して、接続しなおしてください。

※ 96kHz で録音する場合には、「96P」（再生）に切り替えます。

その他の注意

コンボ入力ジャックからの入力信号は、直接デジタル出力コネクターからは出力されません。

付録：ドライバの設定

レイテンシーや各種設定の変更（Windows）

設定の変更／確認をするには

1

ドライバの設定の変更を行う場合は必ず UA-25EX を使用しているすべてのプログラムを終了させます。確認のみを行う場合にはその必要はありません。

2

「コントロール パネル」を開いて、**「EDIROL UA-25EX」**をダブルクリックします。

※ 上記のアイコンがない場合は、**「クラシック表示に切り替える」**をクリックします。

「EDIROL UA-25EX Driver の設定」ダイアログ・ボックスが表示されます。

3

設定の変更を行う場合は、設定を変更して**［OK］**をクリックしてください。設定の確認を行う場合は、設定を確認後、必ず**［キャンセル］**をクリックしてください。

※ 設定項目の詳細については、『**設定ダイアログ・ボックスの項目について**』（P.33）を参照してください。

設定ダイアログ・ボックスの項目について

※ バッファ・サイズを変更したら、必ずUA-25EX を使用しているアプリケーション・ソフトウェアの再起動、またはオーディオ機器のテスト機能を持ったアプリケーション・ソフトウェアをお使いの場合は、そのテスト機能を実行してください。お使いのアプリケーション・ソフトウェアによっては、そのオーディオ設定の項目にもバッファ・サイズの調整機能がある場合があります。

「オーディオ入出力のバッファ・サイズ」

通常はバッファ・サイズを左から5 番目の位置に設定してお使いください。

「ASIO のバッファ・サイズをより小さくする」チェック・ボックス

このチェック・ボックスにチェックを入れると、ASIO 対応アプリケーション・ソフトウェア使用時のバッファサイズを、より小さくすることができます。

チェックを入れることで音切れなどが発生する場合は、このチェック・ボックスの**“チェックをはずした”**状態でお使いください。

※「オーディオ入出力のバッファ・サイズ」の調整は、このチェック・ボックスの**“チェックをはずした”**状態で行ってください。

「ASIO Direct Monitor を使う」チェック・ボックス

ASIO 対応アプリケーション・ソフトウェアで ASIO Direct Monitor 機能をご利用になる場合にチェックを入れてください。

「コンピュータ負荷を軽く」チェック・ボックス

通常はチェック・ボックスの**“チェックをはずした”**状態でお使いください。

※ 設定の変更は UA-25EX のUSB ケーブルを抜き、挿し直した後有効になります。

ドライバの情報

現在インストールされているドライバのバージョンが表示されます。

レイテンシーや各種設定の変更（Mac OS X）

設定の変更／確認をするには

1 UA-25EX とパソコンを USB ケーブルで接続します。

2 「システム環境設定」で「EDIROL UA-25EX」をクリックします。

3 ドライバ設定のパネルが表示されます。

ドライバ設定パネルの項目について

※ アプリケーション・ソフトウェアの起動中は、［適用］を押しても、これらの設定はすぐに反映されません。すべてのアプリケーション・ソフトウェアを再起動したときに設定が有効になります。

「オーディオ入出力のバッファサイズ」

ドライバのオーディオ入出力のバッファサイズを変更します。

お使いのアプリケーション・ソフトウェアでオーディオのバッファサイズを調整しても、再生・録音の際に音切れやノイズなどが発生する場合は、このバッファサイズを大きくしてください。

※ アプリケーション・ソフトウェアによっては、バッファサイズを調整できない場合があります。

「録音のマージン」

お使いのアプリケーション・ソフトウェアでオーディオのバッファサイズを調整し、さらに上記「オーディオ入出力のバッファサイズ」を調節しても、録音したオーディオ・データに音切れやノイズがある場合は、この録音のマージンを大きくしてください。

※ アプリケーション・ソフトウェアによっては、バッファサイズを調整できない場合があります。

「録音のタイミング」

録音したオーディオ・データのタイミングがずれるような場合は、この値を調整してください。

ドライバのアンインストール

ドライバをアンインストールする（Windows Vista）

1 すべての USB ケーブルをはずした状態で Windows を起動します。（キーボード、マウスを除く）

2 アンインストールを行う前にすべてのアプリケーション・ソフトウェアを終了します。

3 **「コントロール パネル」**を開いて、**「プログラムのアンインストール」**をクリックします。

※ クラシック表示の場合は、**「プログラムと機能」**アイコンをダブルクリックします。

4 一覧の中から、EDIROL UA-25EX Driver を選択して、**「アンインストールと変更」**をクリックします。

5 ユーザーアカウント制御に関するダイアログが表示された場合は、**[続行]** をクリックします。

※ 管理者アカウントのパスワード入力が求められた場合は、アカウントの種類が管理者であるユーザーで Windows にログオンしてから、再度アンインストールを行ってください。

6 **「インストールされている EDIROL UA-25EX Driver をアンインストールします。」**と表示されますので、**[OK]** をクリックします。

7 **「アンインストールを完了しました。」**と表示されますので、**[OK]** をクリックして Windows を再起動します。

ドライバをアンインストールする（Windows XP）

1. すべての USB ケーブルをはずした状態で Windows を起動します。（キーボード、マウスを除く）
2. アンインストールを行う前にすべてのアプリケーション・ソフトウェアを終了します。
3. **「コントロール パネル」**を開いて、**「プログラムの追加と削除」**をクリックします。
4. 一覧の中から、EDIROL UA-25EX Driver を選択して、**「変更と削除」**をクリックします。
5. **「インストールされている EDIROL UA-25EX Driver をアンインストールします。」**と表示されますので、**[OK]** をクリックします。

   ※ その他のメッセージが表示された場合は、そのメッセージの内容にしたがってください。
6. **「アンインストールを完了しました。」**と表示されますので、**[OK]** をクリックして Windows を再起動します。

ドライバをアンインストールする（Mac OS X）

1. すべてのUSB ケーブルをはずした状態でパソコンを起動します。（キーボード、マウスを除く）
2. アンインストールを行う前にすべてのアプリケーション・ソフトウェアを終了します。
3. 付属の UA-25EX Driver CD-ROM をパソコンに入れます。
4. CD-ROM の**「Driver（MacOS X)」**フォルダをダブルクリックします。
5. **「UA25_Uninstaller」**をダブルクリックします。
6. **「EDIROL UA-25EX ドライバを削除します。」**と表示されますので**[Uninstall]** をクリックします。

   ※ その他のメッセージが表示された場合は、そのメッセージの内容にしたがってください。
7. **「ドライバを削除します。よろしいですか？」**と表示されますので、**[OK]** をクリックします。
8. **「認証」**ダイアログが表示されますので、パスワードを入力し、**[OK]** をクリックします。
9. **「アンインストールが完了しました。」**と表示されますので、**[Restart]** をクリックしてパソコンを再起動します。

   ※ コンピュータが再起動されるまでに時間がかかる場合があります。

付録：トラブルシューティング

ドライバをインストールできない／アンインストールできない／使用できない

パソコンで USB 端子が使用可能になっていますか？

お使いのパソコンの取扱説明書を参照し、USB 端子が使用可能になっているか確認してください。USB 端子が使用可能になっていないとドライバをインストールすることができません。

パソコンや USB ハブの電源供給に余裕がありますか？

次のケースに該当していないか確認してください。

- バッテリーで動作しているノート・パソコンでお使いの場合、パソコンによっては動作が不安定になることがあります。その場合は、パソコンに AC アダプターを接続してお使いください。
- パソコンの省電力モードによっては、USB に対する電力供給を制限する場合があります。パソコンの設定条件を見直してください。
- 電源を内蔵しないハブでは、UA-25EX を使用できない場合があります。電源を内蔵しているハブをお使いください。

お使いのパソコンが USB 規格を満たしていますか？

電気的に USB 規格を満たしていないパソコンをお使いの場合は、動作が不安定になることがあります。その場合は電源を内蔵した USB ハブを接続することによって問題が解決することがあります。

UA-25EX の ADVANCED DRIVER スイッチは「ON」に設定されていますか？

UA-25EX の ADVANCED DRIVER スイッチを「ON」に切り替えてください。

Windows にログオンするときのユーザー権限を確認しましたか？

以下のいずれかのユーザー名で Windows にログオンしなければなりません。

- Administrator などの Administrators グループに属するユーザー名
- アカウントの種類がコンピュータの管理者であるユーザー名

ドライバ署名オプションの設定

「ドライバ署名オプション」の設定によっては、ドライバがインストールできないことがあります。以下を参考にして設定を行ってください。

1. システムの**プロパティ**・ダイアログを開きます。

1. Windows の**スタート**・メニューから**コントロールパネル**を選びます。
2. **「作業する分野を選びます」**から**パフォーマンスとメンテナンス**をクリックします。
3. **「コントロールパネルを選んで実行します」**から、**システム**・アイコンをクリックします。

※ お使いの状態によっては、システム・アイコンが直接コントロールパネルに表示されていることがあります（クラシック表示）。そのときはシステム・アイコンをダブルクリックします。

2. **ハードウェア**・タブをクリックし、続いて**［ドライバの署名］**をクリックします。

ドライバ署名オプション・ダイアログが開きます。

3. **ドライバ署名オプション**・ダイアログで**「警告」**または**「無視」**を選び、**［OK］**をクリックします。

4. **［OK］**をクリックして、**システムのプロパティ**・ダイアログを閉じます。

5. **「インストールする」**の手順にしたがってドライバをインストールします。

※ インストールが完了したら変更前の設定に戻してください。

ドライバは正しくインストールされていますか？

ドライバをインストールしたにも関わらず、UA-25EX を使用できない場合、ドライバが正しくインストールされていない可能性があります。『**ドライバのアンインストール**』（P.35）の手順にしたがってアンインストールした後、再度ドライバをインストールしてください。

UA-25EX の MIDI/WAVE デバイス名は表示されていますか？

デバイス名が表示されていない場合は、UA-25EX を使用しているアプリケーションをすべて終了し、UA-25EX の USB ケーブルを抜き、挿し直してください。

それでも解決しない場合は、『**ドライバのアンインストール**』（P.35）の手順にしたがってアンインストールした後、再度ドライバのインストールを行ってください。

UA-25EX のデバイスが選択できない

ドライバは正しくインストールされていますか？

UA-25EX が接続されているときにパソコンがスタンバイ（サスペンド）状態や休止状態に入りませんでしたか？

スタンバイ（サスペンド）状態や休止状態からの復帰後、UA-25EX が正しく動作しない場合は、使用しているアプリケーションをすべて終了し、UA-25EX の USB ケーブルを抜き、挿し直してください。

UA-25EX を使用中に USB ケーブルの抜き挿しを行いませんでしたか？

UA-25EX を使用中に USB ケーブルの抜き挿しを行うと、正しく動作しなくなる場合があります。このような場合は、UA-25EX を使用しているアプリケーションをすべて終了し、UA-25EX の USB ケーブルを抜き、挿し直してください。

一部のパソコンで Windows 起動時に UA-25EX が接続されているとドライバが正しくロードされず、USB で UA-25EX を使用できないことがあります。

この場合は Windows の起動後に、UA-25EX を接続してお使いください。

再生／録音ができない

ドライバは正しくインストールされていますか？

アプリケーション・ソフトウェアの入出力デバイス設定をしましたか？

『**はじめに**』（P.14）、およびお使いのアプリケーション・ソフトウェアの取扱説明書などを参照して設定を行ってください。

再生／録音中にパソコンがスタンバイ（サスペンド）状態や休止状態に入りませんでしたか？

スタンバイ（サスペンド）状態や休止状態からの復帰後、UA-25EX が正しく動作しない場合は、使用しているアプリケーションをすべて終了してから、UA-25EX の USB ケーブルを挿し直してください。

再生／録音中に USB ケーブルを抜きませんでしたか？

再生／録音中に USB ケーブルの抜き挿しを行うと、UA-25EX で再生／録音ができなくなる場合があります。再生／録音をいったん中止してから、再び再生／録音を行ってください。それでも再生／録音ができない場合は、UA-25EX を使用しているアプリケーションをすべて終了し、UA-25EX の USB ケーブルを挿し直してください。

演奏中に音が途切れる、一部の音が抜ける、など演奏の一部がおかしい

以下の各設定を行うことで、解決されることがあります。

Windows Update / Microsoft Update

Microsoft 社より提供されている、Windows Update あるいは Microsoft Update を適用し、システムを最新の状態にしてみてください。

システムの「パフォーマンス オプション」の設定

設定方法は『**システムの「パフォーマンス オプション」の設定**』（P.19）を参照してください。

UA-25EX のサンプリング周波数の設定

アプリケーション・ソフトウェアのオーディオ設定のサンプリング周波数と、UA-25EX 本体のサンプリング周波数の設定を合わせてお使いください。

※ UA-25EX 本体のサンプリング周波数を設定した後、UA-25EX を使用しているアプリケーション・ソフトウェアをすべて終了し、UA-25EX の USB ケーブルを抜き、挿し直してください。

設定ダイアログ・ボックスにある「オーディオ入出力のバッファ・サイズ」

1. 『**付録：ドライバの設定**』（P.32）を参照して、**設定ダイアログ**・ボックスを開きます。
2. 「**オーディオ入出力のバッファ・サイズ**」を大きくします。

LAN が動作していると、音が途切れることがあります

デバイスマネージャーで LAN を無効にしてみてください。それによって音切れが解消された場合には、LAN 用ドライバや BIOS のアップデートによって音切れが解消される可能性があります。

Windows XP：ディスプレイの詳細プロパティにある「ハードウェア アクセラレータ」

グラフィックのアクセラレータの設定を調整することで、オーディオ再生中のノイズがなくなる等、解決する場合があります。

1. 「**コントロール パネル**」を開いて、「**画面**」をダブルクリックします。

   ※ 上記のアイコンがない場合は、「**デスクトップの表示とテーマ**」をクリックし、「**画面**」をクリックします。

2. 「**設定**」タブをクリックします。

   ［**詳細設定**］→「**トラブルシューティング**」タブをクリックします。

3. 「**ハードウェア アクセラレータ**」のスライドを調整して［**OK**］をクリックします。
4. 「**画面のプロパティ**」で［**OK**］をクリックしてダイアログ・ボックスを閉じます。その後、パソコンを再起動してください。

設定ダイアログ・ボックスにある「コンピュータ負荷を軽く」チェック・ボックスのチェックを入れることで改善される場合があります。

設定を変更したり確認する場合は、『**付録：ドライバの設定**』（P.32）の手順にしたがってください。

※ この設定の変更は UA-25EX の USB ケーブルを抜き、挿し直した後有効になります。特に問題がない場合はチェックをはずした状態（初期状態）でお使いください。

お使いのソフトウェアで、オーディオのバッファサイズを調整してみてください。

まず、お使いのソフトウェアで、オーディオのバッファサイズを調整してみてください。それでも再生・録音の際に音切れやノイズなどが発生する場合は、ドライバ設定パネルの「オーディオ入出力のバッファサイズ」を調整してみてください。

※ ソフトウェアによっては、バッファサイズを調整できない場合があります。

Mac OS X：「プロセッサのパフォーマンス」の設定を「最高」にしてみてください。

以下の設定を行うことにより、音切れが解消される場合があります。

※ 一部のMacintoshでは、「プロセッサのパフォーマンス」を設定できないことがあります。

1. **「システム環境設定」**で**「省エネルギー」**をクリックします。
2. **「オプション」**をクリックします。
3. **「プロセッサのパフォーマンス」**で**「最高」**を選択してください。

Mac OS X：UA-25EXを接続したまま、Mac OS Xのソフトウェア アップデートを行いませんでしたか？

UA-25EXを接続したままMac OS Xのソフトウェア アップデートを行った場合、音切れが発生する場合が確認されています。その場合は、再度ドライバのインストールを行ってください。

USBハブにUA-25EXを接続していませんか？

パソコン本体のUSB端子に直接、接続してみてください。

Windows XP：コントロールパネルにあるパワーマネージメントの設定により、オーディオの再生が途切れることがあります。

次の手順で、設定を確認してください。

※ パワーマネージメントをダブルクリックして表示される電源のプロパティの内容はお使いのパソコンの環境によって異なります。

※ 一般的な例をもとに説明をしますが、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧になり確認してください。

※ パソコンによっては、次の設定項目がない場合もあります。

1. Windowsの**コントロールパネル**の**システム**・アイコンをダブルクリックします。

   システムのプロパティ・ダイアログを開きます。
2. **ハードウェア**・タブをクリックします。
3. **デバイスマネージャ**をクリックして、デバイスの一覧を表示させます。
4. 一覧の中から、**アドバンストパワーマネジメントサポート**を選び、**プロパティ**をクリックします。

   アドバンストパワーマネジメントサポートのプロパティ・ダイアログを表示させます。
5. **設定**タブをクリックし、「**トラブルシューティングの電源状態のポーリングをしない**」のチェック・ボックスにチェックを入れて［OK］をクリックします。
6. **システムのプロパティ**・ダイアログで［OK］をクリックします。
7. Windowsを再起動します。

再生／録音が途中で停止し、その後再生／録音ができなくなる

UA-25EX を使用中に CD-ROM ドライブやネットワークにアクセスするなど、負荷が大きい処理を行いませんでしたか？

UA-25EX を使用中に負荷が大きい処理を行うと、正しく動作しなくなる場合があります。このような場合は、一度再生／録音を中止してから、再び再生／録音を行ってください。

それでも再生／録音ができない場合は、UA-25EX を使用しているアプリケーションをすべて終了し、UA-25EX の USB ケーブルを抜き、挿し直してください。

一度インストールしていても、ドライバのファイルを要求される

UA-25EX を接続する USB コネクターを変更すると、ドライバのファイルを要求されることがあります。（Windows XP）

これは正常な動作ですので、問題ありません。以下の手順にしたがって、ドライバをインストールしてください。

1. UA-25EX とパソコンを USB ケーブルで接続します。

<Windows XP の場合 >

画面の右下隅に**「新しいハードウェアが見つかりました」**と表示され、**「新しいハードウェアの検出ウィザード」**が表示されるまで待ちます。

※ **「新しいハードウェアの検出ウィザード」**が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

2. Windows Update に接続するかを尋ねられた場合は、**「いいえ」**を選択して**［次へ］**をクリックします。

3. **「ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）」**を選んで、**［次へ］**をクリックします。

4. **「ハードウェアのインストール」**ダイアログ・ボックスが表示された場合は、**［続行］**をクリックしてインストールを継続します。

※ 続行できない場合は **［OK］**をクリックしてインストールを一度終了させ、**「ドライバ署名オプションの設定」**を参照してください。

5. **「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」**と表示された場合は、**［完了］**をクリックします。

再生しているが、再生音がヘッドホンで聴こえない

UA-25EX 本体の各ボリュームは適当ですか？

UA-25EX のフロント・パネルのアウトプット・ボリューム、ダイレクト・モニター・ボリュームで音量を調節してください。

再生用オーディオ機器（ステレオなど）は、正しく接続されていますか？

UA-25EX のデジタル入力スイッチがオン（デジタル入力モード）になっていませんか？

デジタル入力モード（P.10）になっていると、デジタル入力端子に入力されたオーディオ信号が出力されます。パソコンからのオーディオ信号は出力されません。

サンプリング周波数切り替えスイッチが、「96R」になっていませんか？

再生時は、96P に切り替えてください。

Windows のボリュームコントロールの各フェーダーは上がっていますか？

Macintosh の主音量のレベルは上がっていますか？

再生するソフトウェアでオーディオ・データの出力先を設定していますか？

パソコンがスタンバイ（サスペンド）状態やスリープ状態になりませんでしたか？

入力端子に接続している機器の音がヘッドホンで聴こえない、音が小さい

入力感度つまみ、ダイレクト・モニター・ボリュームつまみは適度にあがっていますか？

つまみを右に回して、音量を調整してください。

アウトプット・ボリュームは適度にあがっていますか？

つまみを右に回して、音量を調整してください。

デジタル接続での録音ができない

CD や MD のオーディオ・データをパソコンに取り込む場合、デジタル入力スイッチが「オン」になっていますか？

デジタル入力スイッチをオンにして、デジタル入力モード（P.10）にしてください。

ソフトウェアのサンプリング周波数の設定とデジタル入力コネクターに接続しているデジタル機器のサンプリング周波数は同じですか？

同じサンプリング周波数に設定してください。

UA-25EX のサンプリング周波数を切り替えた場合は、設定を有効にするために UA-25EX とパソコンを接続しているUSB ケーブルを抜き、挿し直してください。

SCMS のための符号が記録されたデータはデジタル録音できません。

UA-25EX は SCMS に対応していますので、市販音楽 CD からデジタルコピーした MD など、SCMS のための符号が記録されたデータをデジタル入力コネクターから入力した場合、UA-25EX はこれをパソコンに録音することはできません。

マスター出力ジャック、ヘッドホン・ジャックからは出力されます。

24bit オーディオ・データの再生／録音ができない

お使いのソフトウェアは 24bit オーディオ・データに対応していますか？

パソコンからの再生音以外にノイズや歪みが発生する

UA-25EX や音源など、複数のオーディオ機器をパソコンに接続していませんか？

グランドリフト・スイッチを LIFT にして、ノイズがなくなるか、確認してください。

USB 接続対応の MIDI 音源と UA-25EX を同じパソコンから USB 経由で接続していて、MIDI 音源の出力を UA-25EX のコンボ入力ジャックに接続している場合、パソコンのノイズが MIDI 音源を経由して UA-25EX から聞こえてしまうことがあります。

グランドリフト・スイッチを LIFT にしてもノイズが消えない場合、MIDI 音源と UA-25EX を自己電源ハブを使用して並列に接続するか、MIDI 音源をシリアル接続もしくは MIDI インターフェース経由で接続してください。

マイクやギターが接続されたままになっていませんか？

UA-25EX にマイクやギターが接続されている場合は、マイクやギターを抜いて、入力感度つまみを左いっぱいに回し、入力レベルを下げてください。

接地端子の処理をしていますか？

パソコンのシャーシ、またはパソコン付属の AC 電源プラグのアース端子を接地することで問題が解決することがあります。また、近くにテレビや電子レンジなど、強い磁気を発生する機器がないか確認してください。

ギターにノイズがのる

ギターの音量を下げるとノイズが小さくなりますか？

ギターの音量を下げるとノイズが小さくなる場合は、ギターのピックアップが、パソコンやディスプレイのノイズに影響を受けている可能性があります。

パソコンからできるだけ離れてみてください。

ギターの音が小さい

接続端子は正しいですか？

コンボ入力ジャックのINPUT2 に接続してください。

入力インピーダンス切り替えスイッチの設定は正しいですか？

入力インピーダンス切り替えスイッチをHi-Z にしてください。

抵抗入りの接続ケーブルを使用していませんか？

抵抗の入っていない接続ケーブル（ローランド：PCS シリーズなど）をご使用ください。

マイクの音が小さい

マイクはコンボ入力ジャックの XLR タイプ・ジャックに接続してください。

入力レベルは適正ですか？

入力感度つまみを右に回して、入力音量を調節してください。

抵抗入りの接続ケーブルを使用していませんか？

抵抗の入っていない接続ケーブル（ローランド：PCS シリーズなど）をご使用ください。

入力ジャックに接続している機器の音が歪む

ピーク／リミッター・インジケーターが点灯していませんか？

コンボ入力ジャックから音声を入力している場合は、UA-25EX の入力感度つまみで、入力レベルを小さくしてください。

主な仕様

UA-25EX：USB Audio Interface

オーディオ録音再生チャンネル数	録音：　ステレオ 1 系統 再生：　ステレオ 1 系統 DIGITAL IN スイッチ =OFF：同時録音再生可能（96kHz 時を除く） DIGITAL IN スイッチ =ON：　録音のみ可能
信号処理	PC インターフェース：　24 ビット（ADVANCED DRIVER スイッチ ON 時） 16 ビット（ADVANCED DRIVER スイッチ OFF 時） AD/DA 変換：　24 ビット
サンプリング周波数	デジタル出力：　44.1/48/96kHz デジタル入力：　44.1/48/96kHz AD/DA 変換：　44.1/48/96kHz ※ ADVANCED DRIVER スイッチ OFF 時は、44.1kHz 固定
周波数特性	96.0kHz：　20Hz～ 40kHz（+0dB/-2dB） 48.0kHz：　20Hz～ 22kHz（+0dB/-1dB） 44.1kHz：　20Hz～ 20kHz（+0dB/-1dB）
規定入力レベル	インプット・ジャックL、R（XLR タイプ）：　-60～ -20dBu インプット・ジャックL、R（TRS 標準タイプ）：　-36～ +4dBu ※ 最大入力レベル：規定入力レベル ＋ 12dB
規定出力レベル	アウトプット・ジャックL、R（TRS 標準タイプ）：　+4dBu（バランス） アウトプット・ジャックL、R（RCA ピン・タイプ）：-2dBu ※ 最大出力レベル：規定出力レベル ＋ 12dB
残留ノイズ・レベル	アウトプット・ジャック：-96dBu以下（SN 比：105dB typ.） ※ 入力 1kΩ ターミネート、OUTPUT VOLUME: max.、 INPUT MONITOR: min、IHF-A、typ.
マイク・プリアンプ	ファンタム電源 48V（最大 8mA） アナログ・リミッター & コンプレッサー（切り替え）
インターフェース	USB デジタル入出力（オプティカル・タイプ） IEC60958 に準拠、民生用デジタルオーディオ機器フォーマットに対応 MIDI 入出力

接続端子	**<フロント・パネル>** インプット・ジャック L、R XLR タイプ（バランス、ファンタム電源：48V） TRS 標準タイプ（バランス） ※　インプット・ジャック R はハイ・インピーダンスに対応 ヘッドホン・ジャック ステレオ標準タイプ **< リア・パネル >** デジタル・イン・コネクター（オプティカル・タイプ） デジタル・アウト・コネクター（オプティカル・タイプ） アウトプット・ジャック L、R TRS 標準タイプ（バランス） RCA ピン・タイプ MIDI コネクター（IN、OUT） USB コネクター（B タイプ）
電源	USB 端子から取得
消費電流	480 mA
外形寸法	164（幅）× 133（奥行）× 46（高さ）mm
質量	565g（本体のみ）
付属品	保証書、ローランド ユーザー登録カード、取扱説明書、USB ケーブル、 UA-25EX Driver CD-ROM、Cakewalk Production Plus Pack CD-ROM、 Cakewalk Audio Creator LE CD-ROM、ローランド ソフトウェア使用許諾契約書

※ 0dBu = 0.775Vrms

※ 製品の仕様、内容、および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

索引

A
ASIO ..... 14、16、20
Audio MIDI 設定 22

B
BYPASS 13

C
Cakewalk Audio Creator LE 7
Cakewalk Production Plus Pack 7
CoreAudio 14

D
D-Pro LE 7

H
Hi-Z 9

L
LIFT 12
LoopBack 10

M
Media Player ..... 17、20
MIDIコネクター 12
MIDIデバイス ..... 16、20

N
NOR 12
NORMAL 12

P
Project5 LE 7

R
RCAピン 12

S
SLEEVE 12
SONAR 6 LE 7
STEREO／MONO切り替えスイッチ 11

T
TRSタイプ 9

U
USBインジケーター 11
USBケーブル 8
USBコネクター 13

W
Windows Media Player ..... 17、20

X
XLRタイプ 9

あ
アウトプット・ボリューム 11
アドバンス・モード ..... 13～14
アンインストール 35
アンバランス 9

お
オーディオ・デバイス ..... 16、20

か
管理者 15
管理者アカウント 18

き
ギター 26

く
グランド・リフト・スイッチ 12

こ
コンデンサー・マイク ..... 9、26、28
コンプレッサー ..... 10、13
コンプレッサー・タイプ・スイッチ 13
コンボ入力ジャック 9

さ
サンプリング周波数 ..... 27、29
サンプリング周波数切り替えスイッチ 12

し
システム環境設定 22
出力
- MIDI ..... 16、20
- オーディオ ..... 16、20、22
- デジタル ..... 12、31
- ヘッドホン 11
- マスター 12

す
スレッショルドつまみ 10

た
ダイレクト・モニター ..... 27、29
ダイレクト・モニター・インジケーター 11
ダイレクト・モニター・スイッチ 11
ダイレクト・モニター・ボリューム 11

て
デジタル出力コネクター 12
デジタル入力 10
デジタル入力コネクター 12
デジタル入力スイッチ 10

に

入力
MIDI ..... 16、20
アナログ 9
インピーダンス ..... 9、26
オーディオ ..... 16、20、22
ギター 26
コンボ入力ジャック 9
デジタル ..... 10、12、30
パスワード ..... 35～36
マイク 26
レベル 9
感度 9
認証 ..... 21、36

は

ハイ・インピーダンス 9
バックグラウンド サービス 19
バランス 9

ひ

ピーク・インジケーター 10
標準タイプ ..... 9、12
標準ドライバ・モード ..... 13～14

ふ

ファンタム電源 9
ファンタム電源スイッチ 13
プリアンプ 9

へ

ベース 26
ヘッドホン・ジャック 11

ほ

保証書 8

ま

マイク ..... 26、28
マスター出力ジャック 12

め

メディアプレーヤー 20

ゆ

ユーザー アカウント制御 15

り

リミッター ..... 10、13
リミッター・タイプ・スイッチ 13

MEMO

MEMO

お問い合わせの窓口

● 製品に関するお問い合わせ先

ローランドお客様相談センター **050-3101-2555**

電話受付時間：　月曜日～土曜日　10:00～17:30（年末年始を除く）

※IP電話からおかけになって繋がらない場合には、お手数ですが、電話番号の前に“0000”（ゼロ4回）をつけてNTTの一般回線からおかけいただくか、携帯電話をご利用ください。

※上記窓口の名称、電話番号等は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

● 最新サポート情報

製品情報、イベント／キャンペーン情報、サポートに関する情報など

ローランド・ホームページ　**http://www.roland.co.jp/**

'07. 10. 01 現在（Roland）

04901001-01

ローランド株式会社

04901001　1SX